



今後の友好交流を模索するため、去る3月に訪中した小野教育長の訪問記を3回にわたり掲載します。

●「桐郷市」で タイムスリップ

桐郷市は、上海の西110キロ、浙江省の省都・杭州まで60キロ、いわゆる上海・南京・杭州を結ぶ「長江デルタ地帯」にあり、中国の中でも産業経済の中心的な地域に位置する。すでに交通網が発達した地域にありながら、新たに高速鉄道の建設が進められるなど開発の勢いは凄まじい。

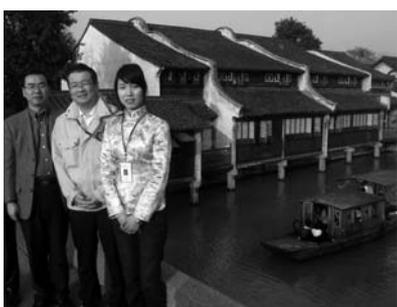
市域面積は72 km²、人口67万人。市街地は区画が整備され、日本の中核市程度の都市機能を有しているが、驚くのは市街地東部に約5 kmの「振東新区」という新

い町を建設中であること。ここには住居・商業・文教地域はもとより、広い植物園やレクリエーション基地、運動公園、行政の各機関、主要産業である皮革・メリヤス・シルク産業の市場などが計画的に配置されている。

【教育長の中国訪問記】 その2「桐郷市」編

また南部には50 km²(新潟中条中核工業団地の70倍)に及ぶ「経済開発区(工業団地)」があり、多くの外資系企業が進出している。ここでは区画や外溝工事だけでなく、業種ごとに事務所や工場などを建設してから売り出す、いわゆる建売方式の工業団地といった部分も多い。一帯は工場地帯というより「近未来都市」のよう

で、ここでも中国の発展ぶりを目の当たりにする。



烏鎮の街並みと水郷を背景に (3/27)

一方、郊外にある千年の歴史を持つ「烏鎮」は、古き良き中国の水郷文化がそのまま保存されている。上海近郊の一大観光地として、年間170万人もの人が訪れ、その約1割が海外からの観光客である。桐郷市の市街地からするとタイムスリップしたかのような古い街並みであるが、ホテルの内部は近代的。カフェやレストラン、お土産を扱う雑貨店のほか、アクティビティ施設も豊富で、巨大テーマパークの要素が多分に含まれている実に魅力的な場所である。

【次号の最終回は、「日中交流のあり方」編についてお伝えします。】

「のれんす号」 好評運行中!!

デマンドタクシー「のれんす号」Q & A(第3回)

利用者の皆様から多く寄せられた、デマンドタクシー「のれんす号」についてのご質問にお答えします。

Q デマンドタクシー「のれんす号」は時刻表どおりに迎えに来てくれるのですか?

A デマンドタクシー「のれんす号」は、通常のタクシーとは違い、直接目的地へ行くのではなく、複数の方と乗り合いでのご利用となります。

例えば、郊外発(行き)午前8時の便で、Aさん1名だけのご予約であれば、時刻表どおりにお迎えに行きますが、Aさん、Bさん、Cさんと複数のご予約となると、最も郊外にいらっしゃる方から、最短ルートで順々にお迎えに行くこととなりますので、場合によっては、最後の方をお迎えに行くまでに、15分くらい掛かるかもしれません。

「のれんす号」の時刻表は、あくまでもお迎えに行く目安の時間です。

天候や予約状況等により、時刻表どおりに運行できない場合がありますので、時間に余裕を持ってご利用くださるようお願いいたします。

※デマンドタクシー「のれんす号」Q & Aは、今回で最後となります。「のれんす号」に関するご質問は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ ▶中条町商工会 ☎ 43・3624 ▶総合政策課 (内線 1362・1365)

